

郷土料理の日

ごはん 焼魚

アスパラ菜のおひたし

納豆汁

ほぼ日刊 夢の華 c^カa^ラr^ッa^ト

第777号

神町中学校 夢色通信社

令和2年12月14日

天は、「カラット・77号」を祝い、雪を降らせてくれた。夢色通信社へ出社中のム・ネッティ社長は、雪と闘いながら黙々と歩いている神中生の姿を見て、たかましいと思う。が、車で送られてくる神中生もいるという。あえて何も言わない。ここで問題になるのは、神町中学校の昇降口前では歩かなければならないということである。しかも、神中の昇降口前の路面状況はすこぶる悪い。見てのとおりである。朝から足をビショビショにして風邪をひかないか、心配である。

と、その時、長靴をはいて登校してきた生徒がいた。1人や2人ではない。わりと多くの人が、長靴をはいて登校してきた。1年生に多い。そもそも、これだけ多くの人が長靴をはいて登校してきた光景を見るのは久しぶりだ。1年生すごいな。ム・ネッティ社長はうれしく思う。私も長靴だ。

この雪はしばらく続きそうだ。健康を保ち、安全を保ち、何よりも朝のスタートを気持ちよく迎えるためには、

「足下注意」だ。

足下注意

